

福岡市の観光関連施策一覧

福 岡 市

● 九州のゲートウェイ都市としての取り組み

約 23.3 億円

1 観光産業の振興

○九州各地域との交流連携

市庁舎での九州情報の発信，九州広場などの提供による九州自治体のイベント実施，九州自治体と連携した熊本地震後の風評被害対策等を実施するとともに，鹿児島市，熊本市，北九州市交流連携協定に基づき，観光振興など様々な連携事業を実施

○福岡市・九州離島広域連携事業

福岡市と直行便が就航している離島と広域連携協議会を構成し，国内外向けの観光プロモーション，観光人材育成などを実施し，福岡市をハブとした交流人口の拡大や地域人材の育成により，九州地域全体の活力を創出

○観光・コンベンション振興事業

- ・九州観光推進機構や九州の観光関連団体との連携
- ・福岡観光コンベンションビューローの機能を十分に発揮させ，福岡市と一体となって，効率的な事業を推進

2 受入環境の整備

○おもてなし推進事業

観光案内所の運営※や観光客などを対象とした接客サービスの向上，利便増進等受入環境を改善 ※JNTO 認定区分カテゴリー3(広域よりも更に広い全国レベルの観光案内を提供)

○戦略的情報発信事業

観光情報サイト「よかなび」による広域の情報発信や着地型観光商品の造成支援・PR，観光ガイドブックを配布等

○公衆無線 LAN 環境整備等

- ・九州内各自治体との公衆無線 LAN サービスの認証連携
- ・来街者の利便性向上を目的とした無料公衆無線 LAN 環境整備及び保守運営

○クルーズ船受入事業

- ・外国クルーズ客船に対する歓迎演出・観光案内等，受入態勢を充実
- ・寄港地観光手配予約システム「クルーズ NAVI」を活用した九州各地への訪問先・訪問時間の分散化やFIT振興等による寄港地観光ツアーの多様化・分散化
- ・クルーズ船の寄港に対して受入体制を整え，乗客の利便性を向上

○観光バス受入環境の整備

- ・交通指導員の配置による駐車場への誘導や，公有地を活用した九州各地から訪れる観光バスの乗降場，駐車場の継続的な確保

○航空ネットワーク強化等事業

福岡空港のポテンシャルを活かすために，国内外航空路線のネットワーク機能を強化及び利用促進

3 観光資源の魅力の増進等

○観光プロモーション事業

- ・国内3大都市圏や直行便が就航しているアジア及びヨーロッパの有望市場に対して、福岡ブランドを発信，広域連携によるプロモーションを実施
- ・観光プロモーション映像の作成
- ・欧州における福岡の認知度向上と九州各地への誘客促進のため，FINAIR就航に合わせた欧州での現地プロモーションや雑誌等を活用した情報の発信

○クルーズ船誘致事業

多様なクルーズの誘致や博多港発着クルーズの振興

○祭りの魅力発信事業

ユネスコ無形文化遺産である博多祇園山笠など、伝統ある祭りの魅力を市民並びに国内外に向けて情報発信

○外国人誘客事業

外国人観光客の誘致活動を行い，来場を促進。（団体ツアーの受入れ，ブース出展，WEB等による情報発信など）

○大相撲九州場所支援事業

大相撲九州場所の盛り上げ策としての広報・集客事業など

4 MICEの振興

○国際展示会等支援事業

海外企業と地元・九州企業とのビジネス提携を促進し，国際商取引機会を充実させることによって，アジアビジネス交流拠点づくりに寄与することを目的に，本市内で開催される展示会・商談会等への外国公館及び海外企業の出展を支援

○フードエキスポ九州

地元経済団体と連携し，世界的にも優れた高付加価値の九州産農林水産物，加工食品を国内外に発信し，地場食品関連産業の更なる売上向上，販路拡大及び地域経済の振興を促進

○MICE誘致推進事業

MICE誘致推進のため，コンベンションへの開催助成や，九州でのアフターコンベンション実施促進など各種支援を実施

○国内を代表するMICE拠点の形成

- ・ウォーターフロント地区において，オールインワンのMICE拠点の形成を目指し，第2期展示場等の整備を進めるとともに，MICE関連施設の整備・運営に係る検討等を実施
- ・MICE施設維持（マリンメッセ福岡等コンベンション関連施設の維持）等

○MICEワンストップ体制の運営

国内外のMICE関係者とのネットワークを活用し，大規模会議や産業振興に資する展示会の誘致，ワンストップによる開催支援等を行い，MICEを振興

○**スポーツMICEの振興**

大規模国際スポーツMICEの開催を控え、市内中小企業等が、期待される高い経済効果を享受できるよう、セミナー・勉強会等を実施

○**コンベンション施設の運営強化**

MICE施設の運営体制等についての検討

○**アジア太平洋都市サミット**

アジア太平洋都市サミットの総合的企画及び運営

○**ラグビーワールドカップ 2019 開催準備**

- ・熊本県・熊本市、大分県との連携
- ・大会に向けた各種計画の策定、気運醸成等

○**世界水泳選手権福岡大会開催準備**

2021 年の大会に向けた企画調整等

○**2019 日本陸上競技選手権大会開催準備**

開催準備、気運醸成など

○**福岡マラソン開催**

市民参加型フルマラソン大会の開催にかかる経費

○**ウォーターフロント再整備の推進**

ウォーターフロント地区における「MICE」「クルーズ」「賑わい」が融合した一体的なまちづくり
(事業手法や交通対策の検討, 広報・情報発信)

1 観光産業の振興

約 1.4 億円

○九州各地域との交流連携【再掲】

市庁舎での九州情報の発信，九州広場などの提供による九州自治体のイベント実施，九州自治体と連携した熊本地震後の風評被害対策等を実施するとともに，鹿児島市，熊本市，北九州市交流連携協定に基づき，観光振興など様々な連携事業を実施

○福岡市・九州離島広域連携事業【再掲】

福岡市と直行便が就航している離島と広域連携協議会を構成し，国内外向けの観光プロモーション，観光人材育成などを実施し，福岡市をハブとした交流人口の拡大や地域人材の育成により，九州地域全体の活力を創出

○観光・コンベンション振興事業【再掲】

- ・九州観光推進機構や九州の観光関連団体との連携
- ・福岡観光コンベンションビューローの機能を十分に発揮させ，福岡市と一体となって，効率的な事業を推進

○中小企業元気都市推進事業

中小企業の生産性向上(事務作業の効率化やインバウンド消費の取り込み等)のためのIT技術(キャッシュレス等)の活用促進

○観光ビッグデータを活用した観光案内・サービス実証

国や民間企業等と連携し，IoT や人工知能(AI)も活用した観光案内・サービスの実証実施

○おもてなし推進事業

福岡の歴史的価値や，観光資源の素晴らしさを再発見し，市民一人ひとりの「おもてなしの心の醸成と向上」を図るため，福岡検定を実施

○M I C E・観光による地域経済活性化事業

観光客の利便性向上に向けたIoT 活用による認証・決済の実証実験，ホテル誘致の調査検討，小規模宿泊施設(民泊)への理解促進のためのガイドブック作成

○インバウンド向け伝統工芸品開発事業

外国人観光客向け博多織・博多人形の商品開発を支援

○博多織・博多人形の振興

- ・博多人形の振興に繋がる後継者育成や新製品開発事業を支援
- ・博多人形・観光大使プロジェクト(市内の観光名所等に，福岡市をアピールするオリジナル博多人形の作成・設置)
- ・博多織・博多人形の若手作家が，大学やデザイナー等と連携し，新しい感性による作品を開発等し，本市工芸品の魅力を全国に発信

○その他の伝統産業の振興

- ・「福岡県伝統的工芸品振興協議会」「博多伝統職の会」の商品開発・観光PR事業等を支援
- ・「(公社)福岡県物産振興会」「福岡市伝統的工芸品振興委員会」の展示会開催・PR事業等を支援

○**福岡ボルドーワイン事業**

姉妹都市ボルドー市の強みであるワインと、福岡・九州の強みである食を活かしたセミナーやイベントを実施、新たな街のにぎわいを創出し、地元食産業を振興

○**クリエイティブ関連産業の振興**

ゲームやファッションなどのクリエイティブ関連産業の集積を図るため、人材育成やビジネス拡大を支援、コンテンツを活かした街の賑わいづくりを推進

○**フィルムコミッション事業**

国内外のテレビドラマ、CM等の撮影協力・誘致活動を実施し、知名度向上、観光資源の開拓、地元映像産業の発展に寄与

○**インバウンド観光客受入環境向上事業**

観光案内所の開所時間の延長や、飲食店の多言語対応推進のためのセミナー開催など、市全体でインバウンド需要を取り込むための環境整備を実施

○**「ふくおかさん家のうまかもん」事業者認定事業**

ふくおかさん家のうまかもんを提供または販売する事業者を認定し、専用ホームページでの紹介やPRグッズの交付など実施

2 受入環境の整備

約 19.2 億円

○おもてなし推進事業【再掲】

観光案内所の運営※や観光客などを対象とした接客サービスの向上, 利便増進等受入環境を改善 ※JNTO 認定区分カテゴリー3 (広域よりも更に広い全国レベルの観光案内を提供)

○戦略的情報発信事業【再掲】

観光情報サイト「よかなび」による広域の情報発信や着地型観光商品の造成支援・PR, 観光ガイドブックを配布等

○公衆無線 LAN 環境整備等【再掲】

- ・九州内各自治体との公衆無線 LAN サービスの認証連携
- ・来街者の利便性向上を目的とした無料公衆無線 LAN 環境整備及び保守運営

○クルーズ船受入事業【再掲】

- ・外国クルーズ客船に対する歓迎演出・観光案内等, 受入態勢を充実
- ・寄港地観光手配予約システム「クルーズ NAVI」を活用した九州各地への訪問先・訪問時間の分散化やFIT振興等による寄港地観光ツアーの多様化・分散化
- ・クルーズ船の寄港に対して受入体制を整え, 乗客の利便性を向上

○観光バス受入環境の整備【再掲】

- ・交通指導員の配置による駐車場への誘導や公有地を活用した九州各地から訪れる観光バスの乗降場, 駐車場の継続的な確保

○航空ネットワーク強化等事業【再掲】

福岡空港のポテンシャルを活かすために, 国内外航空路線のネットワーク機能を強化及び利用促進

○商店街インバウンド対策支援事業

外国人観光客のニーズに対応した商店街の受入環境の整備・取り組みを支援

○インバウンド観光客受入環境向上事業

ものづくり体験プログラムの制作及びはかた伝統工芸館展示物等を多言語化

○外国人旅行者向けチケット販売促進事業

民間企業との連携による外国人を対象とした観光案内所でのチケット紹介及び窓口販売に関する実証実験を実施

○観光案内板の維持管理

市域全体を案内する案内板等の維持管理

○まち歩き観光振興事業

観光案内ボランティアの募集・養成による, まち歩き観光事業の実施

○インバウンド観光客受入環境向上事業 (アジア美術館, 博物館)

インバウンド需要を取り込むための環境を整備, 多言語化を推進

○史跡・文化財マップ等多言語化事業

本市の史跡・文化財や文化施設などを紹介するマップの作成

○外国人用リーフレット作成・配布

英語・中国語・台湾語・韓国語のリーフレットを作成・配布

○イベント情報の見える化

観光情報サイトで「今日楽しめる」イベント・ツアー情報を多言語で発信

○地下鉄駅におけるインバウンド対策

駅窓口における電話通訳サービスの活用, タブレット端末を利用したお客様案内等

○外国人向け医療環境の充実

福岡アジア医療サポートセンターを活用した医療通訳ボランティア派遣等の外国人向け医療環境の充実

○119 番通報等受信時等の多言語通訳業務

119 番通報等受信時や, 救急などの災害現場対応時, また庁舎訪問者, 調査などすべての消防業務を対象とした外国語通訳

○福岡市民防災センターでの観光客受入

多言語対応の館内案内機器の活用, Fukuoka City Wifi の導入

○福岡スマートシェアサイクル実証実験事業

民間のシェアサイクル事業と連携し, 公共交通を補完する交通手段としての効果を検証するため, 共同で実証実験を実施

○市営渡船待合所トイレの洋式化

志賀島旅客待合所のトイレを洋式化

○九州広場への給水スポット設置

災害時の応急給水, 九州広場における潤いとにぎわいの創出, 安全でおいしい水道水のPRを目的とした給水スポットの設置

○みんなにやさしい, ユニバーサル東区役所事業

タブレット端末アプリ等の活用による来庁外国人等への対応

○おもてなしの人材活用事業

博多の観光専門ガイドである「博多ガイドの会」を活用して歴史文化資産が数多く存在する博多部を案内

○地域密着型の集客・まちづくり事業

「来街者と地域住民の両方が潤うようなまちづくり」の理念のもと, 博多部に在籍する企業や地域住民等と連携した地域密着型の集客・まちづくり事業を展開

○バリアフリーで推進するM I C E おもてなし戦略

NPOと共働による, 介護が必要な方のMICE参加をサポートする体制を構築

○公共交通, 道路バリアフリー化事業

- ・ノンステップバス導入補助及び鉄道駅のバリアフリー化補助
- ・交通バリアフリー法により定めた重点整備地区内の特定経路についての整備推進。歩行者の多い箇所や通学路などを中心としたバリアフリー化の推進など

○市営渡船共通予備船建造

船内にバリアフリー施設整備を実施

○**都心拠点間の交通ネットワーク強化の検討**

都心部における BRT の形成に向けた検討

○**都心周辺部駐車場の検討**

都心部の交通混雑の低減に向けた都心周辺部駐車場(天神北)の確保の検討

○観光プロモーション事業【再掲】

- ・国内3大都市圏や直行便が就航しているアジア及びヨーロッパの有望市場に対して、福岡ブランドを発信，広域連携によるプロモーションを実施
- ・観光プロモーション映像の作成
- ・欧州における福岡の認知度向上と九州各地への誘客促進のため，FINAIR就航に合わせた欧州での現地プロモーションや雑誌等を活用した情報の発信

○クルーズ船誘致事業【再掲】

多様なクルーズの誘致や博多港発着クルーズの振興

○祭りの魅力発信事業【再掲】

ユネスコ無形文化遺産である博多祇園山笠など、伝統ある祭りの魅力を市民並びに国内外に向けて情報発信

○外国人誘客事業【再掲】

外国人観光客の誘致活動を行い，来場を促進（団体ツアーの受入れ，ブース出展，WEB等による情報発信など）

○大相撲九州場所支援事業【再掲】

大相撲九州場所の盛り上げ策としての広報・集客事業など

○祭り振興事業

本市の代表的な祭り行事の振興を図り，観光行事として広く宣伝し，観光客の誘致促進に寄与

○屋台の魅力向上事業

屋台営業候補者の公募や屋台営業者団体等の活動支援を行い，屋台の魅力を向上

○屋台の魅力発信事業

大規模集客イベントに屋台イベントを併催し，イベント開催後の屋台利用に繋げる

○夜の観光魅力創出「ナイトバザール」事業

夜の魅力を発掘すべく，商店街においてナイトバザールを実施

○はかた伝統工芸館管理運営

市民や外国人を含めた観光客へ伝統工芸品をPR

○「博多町家」ふるさと館

明治大正時代を中心に，博多の暮らし，祭り，文化や歴史を紹介

○日本で唯一の歴史資源活性化事業

- ・福岡城むかし探訪館・三の丸スクエアの管理運営
- ・鴻臚館跡・福岡城跡活用，元寇防塁・志賀島の集客を促進

○市街化調整区域における観光ビジネス活性化事業

- ・志賀島におけるサイクルツーリズムを実施
- ・早良区南部におけるグリーンツーリズムを実施

○**歴史文化を活かした観光振興事業**

寺社・仏閣や市の文化施設等の周辺エリアにおいて、歴史文化資源を活用した観光プログラムの造成支援、プロモーションなど、観光客受入環境を整備

○**博多旧市街プロジェクト**

博多部における価値ある資源をストーリーとストリートでつなぎ、「博多旧市街」エリアとして市民や観光客が認知して楽しんでもらえる環境を整備

○**地域密着型の集客・まちづくり事業（博多区）**

博多部における「歴史と伝統を生かしたにぎわいのあるまちづくり」を目指し、地域密着型の集客・まちづくり事業を実施

○**博多ライトアップウォークの推進（博多区）**

博多部の寺社をライトアップし、回遊性の向上や集客力を向上

○**インバウンド観光客受入環境向上事業**

市内のミュージアム等の共通割引券に関する実証実験の実施、事業スキームの検討

○**東京五輪を契機とした文化振興推進事業**

大規模スポーツ大会を契機に「福岡市文化プログラム」として福岡の歴史・文化の魅力を国の取り組みと連動して発信

○**ミュージアムの魅力向上**

美術館、アジア美術館、博物館をはじめとする市内ミュージアムの連携促進

○**市民会館管理運営等**

施設の管理運営、拠点文化施設の整備

○**博多座**

施設の管理運営

○**福岡サンパレス**

施設の維持管理

○**歴史・文化遺産まち歩き**

歴史・文化遺産まち歩きガイドシステム製作維持管理等

○**金隈遺跡・野方遺跡展示館再整備事業**

遺構・遺跡等の保全修復や、国指定遺跡としての価値を適切に公開すべく、多くの市民や観光客が来訪する魅力的な場づくりを実施

○**鴻臚館跡整備事業**

現在ある鴻臚館跡の遺構や建造物等を活かし、観光客などが身近に感じながら史跡を楽しめるメニューづくり

○**鴻臚館・福岡城跡活性化事業**

鴻臚館・福岡城についての来場者向けの紹介パンフレット作成及び鴻臚館関連イベントを実施、

○**福岡城跡復元整備事業**

福岡城を観光・集客、にぎわいの拠点とするため、使える・身近な史跡として活用し、またユニークベニューとして利活用を促進

○**吉武高木遺跡環境整備**

国史跡吉武高木遺跡「やよいの風公園」を、歴史教育の場や地域振興、歴史的観光資源として活用

○**元寇防塁環境整備**

国指定「元寇防塁」について、文化的価値を高め、歴史観光資源としての活用を図るため、環境整備を実施

○**生物多様性ふくおか戦略の推進（エコツアーパンフレットの作成）**

福岡市の自然の魅力を紹介するエコツアーパンフレットの作成及び配布

○**牧場管理運営等**

油山牧場及び背振牧場の維持管理、ふれあい施設における必要な改修工事等

○**市民の森の管理運営**

市民に、身近な自然と緑のレクリエーションの場や森林浴による保健休養の場を提供するほか、林業振興の啓発・普及を推進、開園 50 周年のリニューアル実施のためのプラン策定

○**海づり公園管理運営**

海づり公園の管理運営、維持補修

○**花畑園芸公園管理運営**

花畑園芸公園の運営管理、改修工事等

○**歴史に配慮した道路整備**

歴史的に重要な地区、施設周辺において、道路の高質空間整備を実施

○**歴史・文化に配慮した道づくり**

博多部の歴史資源や名所をつなぐ旧市街の主な通りを歴史・文化に配慮した趣のある道路に再整備

○**民間建築物等修景助成事業**

御供所地区都市景観形成地区における建物外観等の修景に要する費用の助成

○**快適で高質な都心回遊空間の創出事業**

回遊ネットワークの主軸となる道路の高質空間整備や回遊スポットとして賑わいのある空間を創出

○**快適で高質な都心回遊空間の創出事業（界わい性）**

個性や界わい性を楽しめるよう、その特性を生かした魅力ある回遊空間を創出

○**博多川夢回廊整備事業**

水辺空間の整備による都心部の回遊性の強化

○**快適で高質な都心回遊空間の創出**

西中洲地区における石畳整備と調和した沿道景観の誘導

○**公園施設の維持運営等**

舞鶴公園、東平尾公園、友泉亭公園、楽水園公園、松風園公園、高宮南緑地、出来町公園

○**動植物園整備・管理**

施設整備、維持管理

○国際展示会等支援事業【再掲】

海外企業と地元・九州企業とのビジネス提携を促進し、国際商取引機会を充実させることによって、アジアビジネス交流拠点づくりに寄与することを目的に、本市内で開催される展示会・商談会等への外国公館及び海外企業の出展を支援

○フードエキスポ九州【再掲】

地元経済団体と連携し、世界的にも優れた高付加価値の九州産農林水産物、加工食品を国内外に発信し、地場食品関連産業の更なる売上向上、販路拡大及び地域経済の振興を促進

○MICE誘致推進事業【再掲】

MICE誘致推進のため、コンベンションへの開催助成や、九州でのアフターコンベンション実施促進など各種支援を実施

○国内を代表するMICE拠点の形成【再掲】

- ・ウォーターフロント地区において、オールインワンのMICE拠点の形成を目指し、第2期展示場等の整備を進めるとともに、MICE関連施設の整備・運営に係る検討等を実施
- ・MICE施設維持(マリンメッセ福岡等コンベンション関連施設の維持)等

○MICEワンストップ体制の運営【再掲】

国内外のMICE関係者とのネットワークを活用し、大規模会議や産業振興に資する展示会の誘致、ワンストップによる開催支援等を行い、MICEを振興

○スポーツMICEの振興【再掲】

大規模国際スポーツMICEの開催を控え、市内中小企業等が、期待される高い経済効果を享受できるよう、セミナー・勉強会等を実施

○コンベンション施設の運営強化【再掲】

MICE施設の運営体制等についての検討

○アジア太平洋都市サミット【再掲】

アジア太平洋都市サミットの総合的企画及び運営

○ラグビーワールドカップ 2019 開催準備【再掲】

- ・熊本県・熊本市、大分県との連携
- ・大会に向けた各種計画の策定、気運醸成等

○世界水泳選手権福岡大会開催準備【再掲】

2021 年の大会に向けた企画調整等

○2019 日本陸上競技選手権大会開催準備【再掲】

開催準備、気運醸成など

○福岡マラソン開催【再掲】

市民参加型フルマラソン大会の開催にかかる経費

○ウォーターフロント再整備の推進【再掲】

ウォーターフロント地区における「MICE」「クルーズ」「賑わい」が融合した一体的なまちづくり(事業手法や交通対策の検討、広報・情報発信)

○**伝統的工芸品活性化事業**

「第 35 回全国伝統的工芸品月間国民会議全国大会」及び「博多織 777 周年記念事業」の開催支援

○**福岡スタートアップ・サポーターズ協議会事業**

スタートアップのスケールアップの成功モデルを創出するため、既存企業やVCとのマッチング事業等を実施

○**クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業**

クリエイティブ・フェスタの開催や民間団体等との連携により、ビジネス拡大、クリエイティブ・エンターテインメント都市としての都市ブランドを形成

○**アジアフォーカス・福岡国際映画祭**

アジアの優れた映画を紹介するアジアフォーカス・福岡国際映画祭を開催し、文化・国際交流の推進、映像関連産業を振興

○**博多エリアインバウンド回遊拠点整備事業**

アジア美術館において、アートカフェの設置やイベントスペースでの体験型観光、まちあるきの発着点等の拠点を形成

○**国家戦略道路占用事業**

MICEの魅力向上及び更なる誘致促進を図るため、国家戦略特区の「道路法の特例」を活用した賑わい創出イベントを実施する各地域団体等の支援を実施

○**スポーツコミッション**

新規国際スポーツ大会の招致・開催支援等

5 持続可能な観光の振興

約 0.7 億円

○民泊施設等の監視

宿泊施設(いわゆる民泊を含む)の営業許可, 立入検査, 無許可施設への指導等

○モラル・マナー向上市民啓発事業

モラル・マナー向上に向けた市民啓発やモラル・マナー推進員の配置等

○犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業

地域・事業者, 警察・関係機関・団体, 行政で構成する「犯罪のない安全で住みよいまちづくり推進本部」を設置

○車いす利用者おでかけマップ作成事業

車いす利用者の視点に立った市内観光地等へのアクセスマップを作成

○ユニバーサル都市・福岡の推進

多言語表記(日本語・英語・中国語・韓国語)の「トイレの利用マナー啓発ステッカー」, 「窓口用ステッカー」を作成・配布 等

○避難支援対策の充実・強化

避難所標識4ヶ国語化